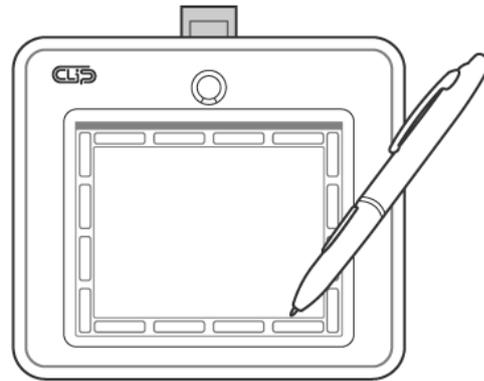


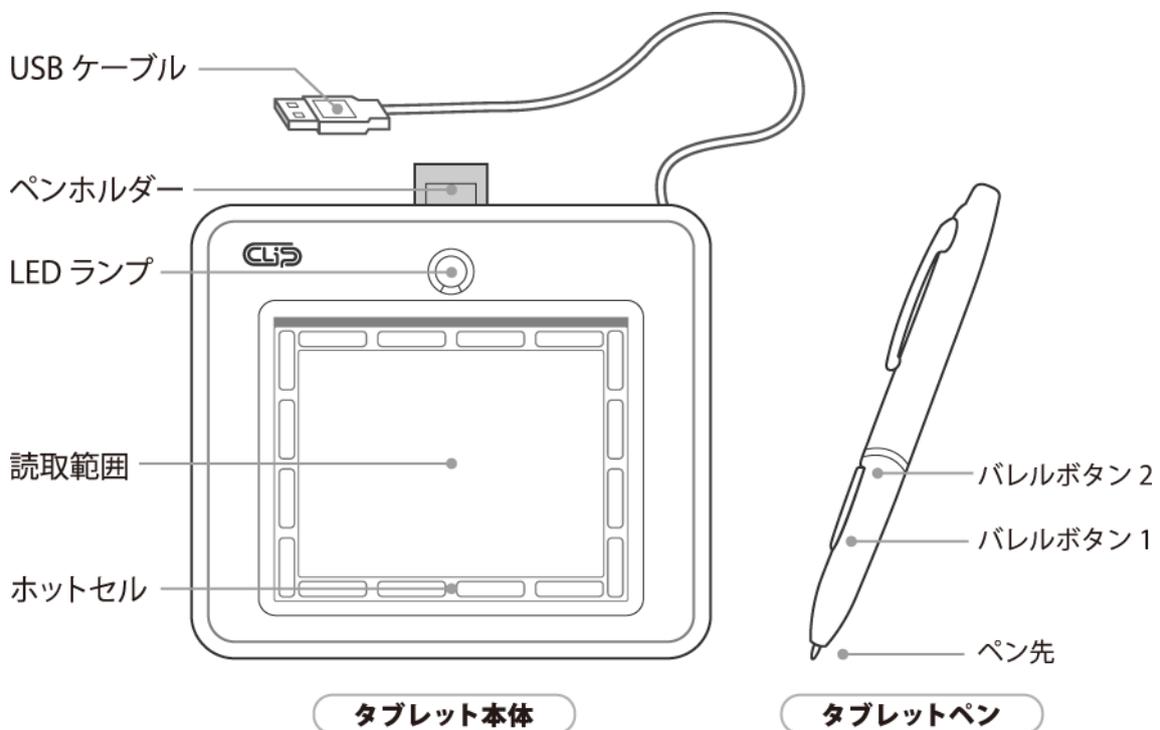
CLIPオリジナルミニペンタブレット (XP-5560A-VS) ユーザーガイド



本製品の基本的な使用方法、機能設定の変更などについて記載しています。
本製品をはじめてご使用される方は、必ずお読みください。

各部の名称

本製品の各部の名称は、下図の通りです。



電池をセットする

本製品のタブレットペンに、電池をセットします。使用する電池は単4電池です。

1. タブレットペンを両手で持って、回します。
タブレットペンが、ペン先側と軸側に分かれます。



2. タブレットのペン先側に、電池をセットします。



3. タブレットの軸側を、再度ペン先側に戻します。



電池がなくなった場合は、同様の手順で交換してください。

ドライバのインストール

本製品のドライバをインストールします。

ドライバは、別紙でご案内していますウェブサイトの専用ページより、ダウンロードしてください。ダウンロードしたファイルを解凍してから、インストールを行います。

必ずお読みください

- ドライバのインストール前に、ペンタブレット本体を接続しないでください。
- 他社製品のタブレットをお使いの場合は、タブレットのドライバ等をアンインストールしてから、本製品のドライバをインストールしてください。
- ドライバをインストールしないと、筆圧感知機能やホットキー機能が正常に動作しないので、ご注意ください。

Windows をお使いの場合

Windows をお使いの場合、次の手順に従って、ドライバをインストールします。

必ずお読みください

- ドライバインストールユーティリティソフトから、タブレットのドライバとマニュアルがインストールされます。
- ドライバのインストールは、Windows の再起動が必要になります。データなどのバックアップを行ってから、インストールを開始してください。
- ドライバ、ソフトウェアの仕様は予告なく変更することがあります。

1. [Setup. exe] をダブルクリックします。



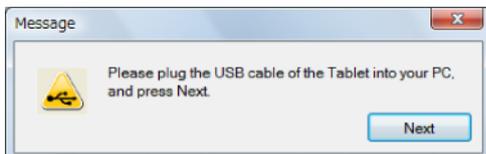
2. [Driver Setup]ボタンをクリックします。メッセージにしたがってインストールします。



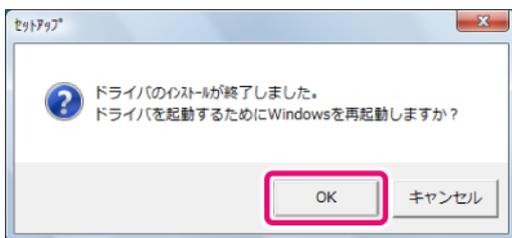
3. 次の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



4. 次の画面が表示されたら、タブレット本体をパソコンに接続します。
接続方法については、『[パソコンに接続する](#)』を参照してください。



5. 終了を確認するメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックし、再起動します。
これでドライバのインストールが完了です。



Mac OS X をお使いの場合

Mac OS X をお使いの場合、次の手順に従って、ドライバをインストールします。

お読みください

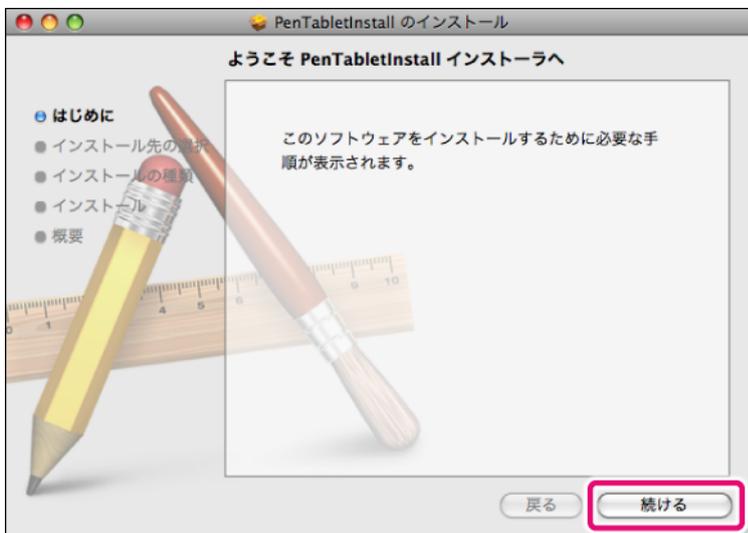
- 本製品を Mac OS X でご使用になられる場合、動作保証をしておりません。ユーザーサポート対象外となりますので、ご了承のうえご使用ください。
- ドライバ、ソフトウェアの仕様は予告なく変更することがあります。

1. [PenTabletSetup.mpkg] をダブルクリックします。



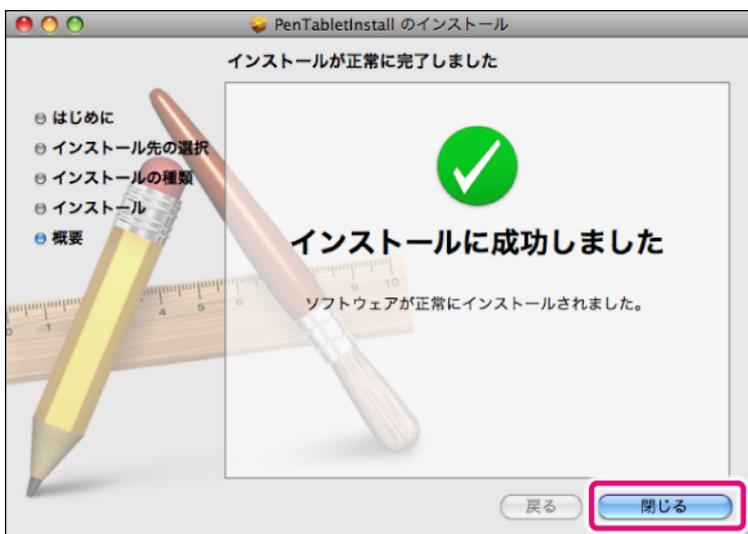
PenTabletSetup.mpkg

2. [PenTabletInstall のインストール] ダイアログの指示にしたがってインストールします。



3. インストール完了を確認するメッセージが表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックします。

これで、ドライバのインストールが完了です。次はタブレット本体をパソコンに接続します。接続方法については、『[パソコンに接続する](#)』を参照してください。

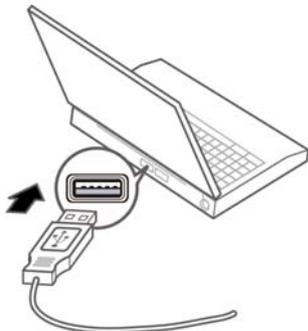


パソコンに接続する

タブレット本体をパソコンに接続します。接続する前に、必ずドライバをインストールしてください。

接続方法

1. USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続します。



2. USB デバイスとして認識されるまで、ペンタブレット本体の LED ランプが点滅します。
3. USB デバイスとして認識されると、LED ランプが消えます。
4. 画面右下のタスクトレイに、アイコンが表示されます。

Mac OS X をお使いの場合、タスクトレイにアイコンは表示されません。次の手順に進んでください。



5. ペン先をプレート上で押している間、LED ランプが緑色に点灯します。
6. 画面のカーソルが、ペンの操作に応じて動作したら、接続は完了です。

LED ランプが点灯しなかった場合

タブレット本体をパソコンに接続したときに、LED ランプが点灯しなかった場合は、以下をご確認ください。

- もう一度接続し直してください。別の USB ポートがある場合は、そちらに接続し直してください。
- 他の USB 周辺機器をはずしてみてください。
- タブレットペンの電池を交換してみてください。
- パソコンの状態がスリープモードになっていないか確認してください。
- USB ハブに接続している場合、パソコン本体の USB ポートに接続し直してください。

ドライバの設定

ドライバを使用して、ペン先やパレルボタン機能の変更、ワークエリアのサイズや位置調整を行うことで、ペンタブレットをより使いやすく設定することができます。

Windows をお使いの場合

画面右下のタスクトレイのアイコンをダブルクリックして、ドライバの設定画面を表示します。



POINT

ペンを使用してダブルクリックしたときに、パソコンが認識しない場合、次のように操作を行うと、改善されることがあります。

- ペン先をペンタブレットプレート上に置いたままにする。
- 二回目にペンタブレットプレートを押した後に、ペン先をプレートから離さないようにする。

情報タブ

ドライバの設定画面の[情報]タブをクリックして表示される画面です。



① ドライバのバージョン

現在のドライバのバージョンが表示されます。

② アイコンをシステムトレイに表示する

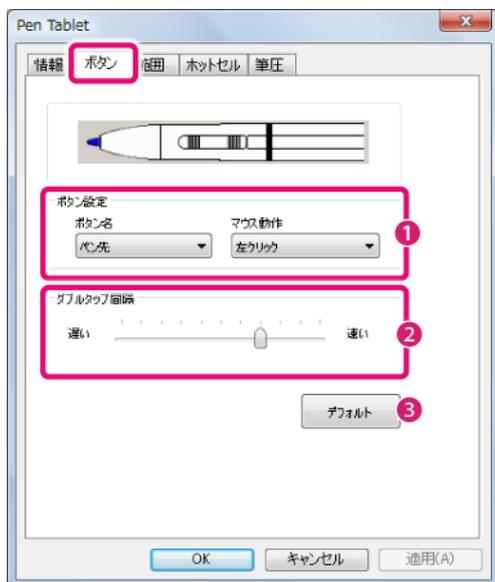
タスクトレイにあるドライバのアイコンの表示・非表示を切り替えます。

③ タブレット PC 機能を有効にする

OS にタブレット PC 機能が標準搭載されている場合、本製品でタブレット機能を使用できるようにします。

ボタンタブ

ドライバの設定画面の[ボタン]タブをクリックして表示される画面です。ペン先やパレルボタンの機能を変更します。



① ボタン設定

[ボタン名]と[マウス動作]の選択により、タブレットの操作に、マウスコマンドの左クリック、左ダブルクリック、右クリック、右ダブルクリック、ホイールクリック、ホイールダブルクリックなどの役割を割り当てます。

② タブルタップ間隔

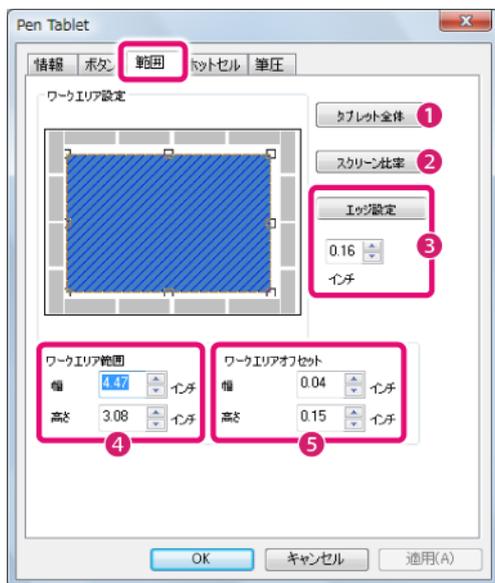
ペン先（またはパレルボタン）を二回続けて押すダブルクリックの操作が遅い場合は、スライダを[遅い]の方に移動させてください。逆に速い場合はスライダを[速い]の方に移動させてください。

③ デフォルト

このタブにある全ての設定を、ドライバがインストールされた当初の設定に戻りたい場合にクリックしてください。

範囲タブ

ドライバの設定画面の[範囲]タブをクリックして表示される画面です。ペンタブレットプレート上のワークエリアサイズや位置を設定する際に、この[範囲]タブを使います。ペンタブレットプレート上のワークエリアとは、筆圧を感知できる範囲のことを指します。



① タブレット全体

ワークエリアを最大サイズに設定します。

② スクリーン比率

ワークエリアの幅または高さを調整して、ワークエリアと実際画面の比率を同様に設定します。

③ エッジ設定

ワークエリアを設定した後に、ワークエリアの四辺を指定した長さずつ縮小します。数値を入力し、[エッジ設定]をクリックすると、設定が反映されません。

④ ワークエリア範囲

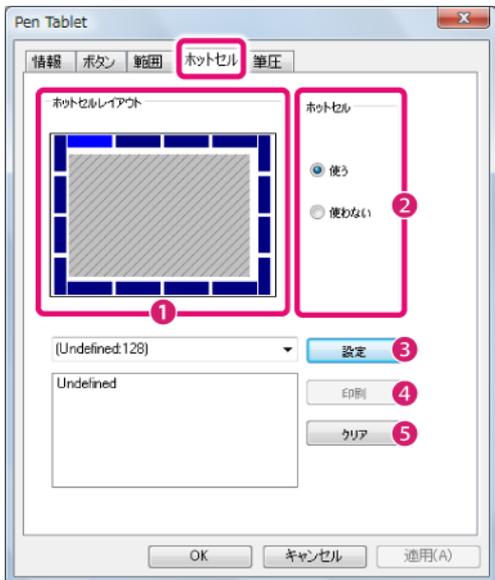
変更されたワークエリアの幅と高さを表示します。また、ここに直接数値を入力し、サイズ変更を行うこともできます。

⑤ ワークエリアオフセット

ペンタブレットプレートの左上端を基準にした場合のワークエリアの位置を、幅と高さで表示します。また、ここに直接数値を入力し、ワークエリアの位置を変更することもできます。

ホットセルタブ

ドライバの設定画面の[ホットセル]タブをクリックして表示される画面です。ペンタブレットプレート上の「ホットセル」を押した際に動作する機能を設定できます。ホットセルとは、ペンタブレットプレート上にある破線で囲まれたボタンです。ボタンごとに機能を設定できます。



① ホットセルレイアウト

ペンタブレットプレート上のホットセルの配置を示す画面です。各青色の四角形をクリックすると、設定するホットセルを選択できます。

② ホットセル

ホットセルを使用できるようにします。

③ 設定

選択したホットセルを押したとき、何を行うか設定するボタンです。[設定]ボタンを押すと、ホットセルの設定画面が表示されます。[設定]ボタン左側の文字は、現在選択されているホットセルのラベルを表しています。

ホットセルの設定画面については、『[ホットセルの設定画面](#)』を参照してください。

POINT

ホットセルの中には、設定を変更できないものがあります。ご注意ください。設定を変更できないホットセルを選択した場合は、[設定]ボタンもしくはラベルがグレー表示になります。

④ 印刷

現在のホットセルレイアウトに表示されている画像が、OSで設定したプリンタで印刷されます。

⑤ クリア

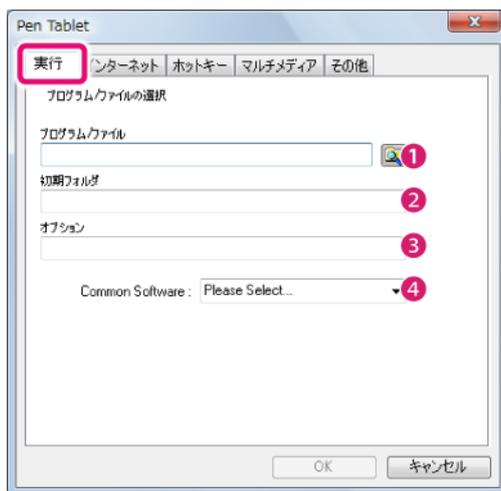
選択したホットセルの設定内容を削除します。

ホットセルの設定画面

[ホットセル] タブの [設定] ボタンをクリックして表示される画面です。ホットセルに割り当てる機能を設定できます。なお、ホットセルに割り当てられる機能はひとつだけです。同じホットセルに複数の機能を設定した場合、最後に設定した機能が割り当てられます。

実行タブ

このタブでは、ホットセルを押した際に実行する、プログラムやファイルを指定します。



① プログラム/ファイル

ホットセルを押した際に実行するプログラムやファイルを設定します。実行したいプログラムやファイルを指定するには、パスを入力します。または、右側の [ブラウザ] ボタンをクリックして表示されるダイアログで、実行したいプログラムやファイルを選択します。

② 初期フォルダ

[プログラム/ファイル] で指定したパスが表示されます。

③ オプション

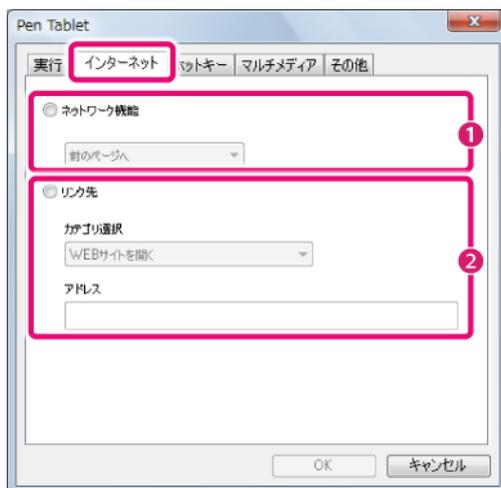
[プログラム/ファイル] でプログラムを指定した場合、起動時に開くファイルを指定できます。指定するには、ファイルのパスを入力します。

④ Common Software

Windows 7 または Vista をお使いの場合、プルダウンメニューから [Journal (Windows Journal)] ・ [Tab Tips (Tablet PC 入力パネル)] を選択できます。この項目を設定すると、[プログラム/ファイル] に、これらのプログラムが上書き登録されます。

インターネットタブ

このタブでは、ホットセルを押した際に実行する、インターネット関連の操作を指定します。



① ネットワーク機能

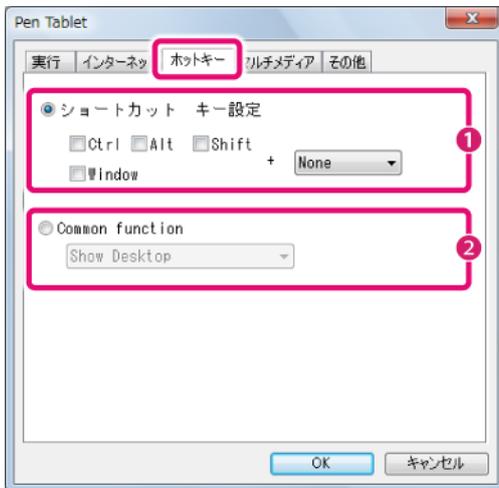
ホームページを見たり、メールを送ったりなどのネットワーク関連の操作を設定します。

② リンク先

[アドレス] に入力した URL やメールアドレスに対して、[カテゴリ選択] で選択した操作を行うよう設定します。

ホットキータブ

このタブでは、ホットセルを押した際に実行する、キーの組み合わせを指定できます。



① ショートカット キー設定

[Ctrl]キー・[Alt]キー・[Shift]キー・[Windows]キーとその他のキーの組み合わせを設定します。ホットセルを押すと、ここで設定したショートカットキーを実行できます。

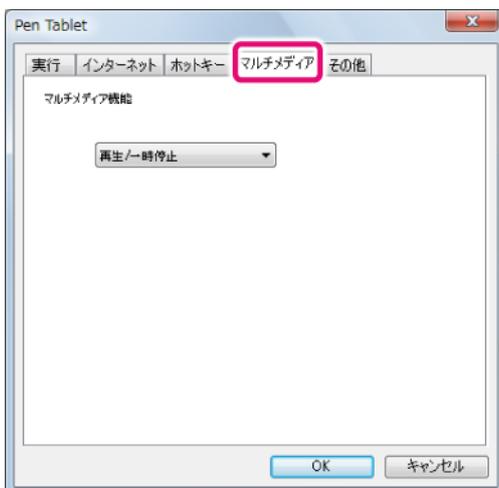
② Common function

プルダウンメニューから、すべてのプログラムの最小化やアプリの切り替えなどの操作を設定します。お使いのOSによっては、ご利用いただけない場合があります。

マルチメディアタブ

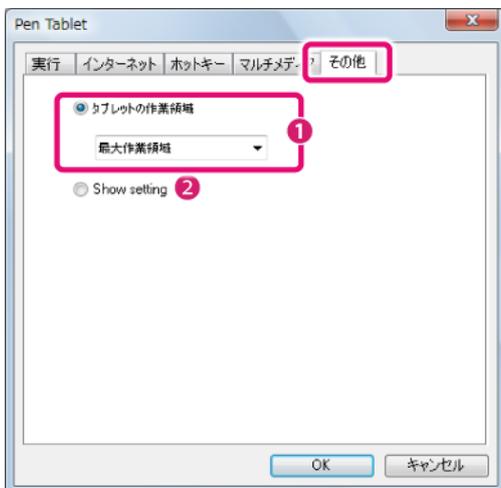
このタブでは、ホットセルを押した際に実行する、Windows Media Player の操作を指定できます。

[マルチメディア機能]のプルダウンメニューから、操作を選択します。ここで設定したホットキーを使用するには、Windows Media Player を起動してください。



その他タブ

このタブでは、ホットセルを押した際に、タブレットの作業領域を指定できます。



① タブレットの作業領域

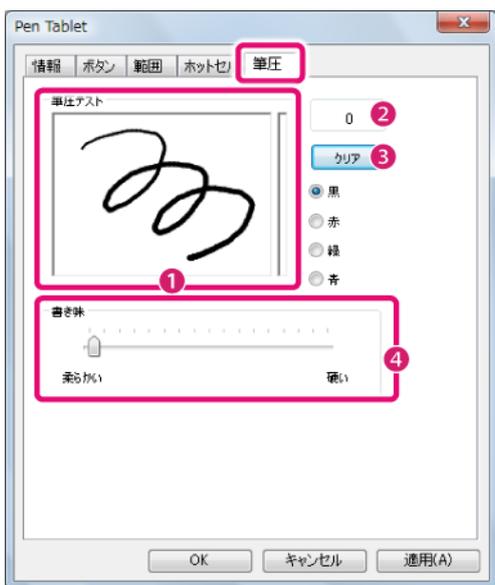
プルダウンメニューから、タブレットの作業領域を指定します。[最大作業領域]は、ワークエリアを最大サイズに設定します。[画面比率に合わせる]は、ワークエリアの幅または高さを調整して、ワークエリアと実際画面の比率を同様に設定します。なお、ドライバの設定画面が表示されている場合、ホットセルを押しても、設定が反映されません。

② Show setting

本製品では、この機能をご使用になれません。

筆圧タブ

ドライバの設定画面の[筆圧]タブをクリックして表示される画面です。筆圧感知機能が正しく動作しているかを確認し、調整を行います。付属のタブレットペンは、ペン先に力を加えることにより、太い線や細い線を描くことができます。



① 筆圧テスト

ここに描画することで、ペンの筆圧を試せます。弱い力で線を描くと、細い線で描画されます。より強い力で描くと、太い線で描画されます。また、描画色も選択できます。なお、ペン先に加えられている圧力は右側のバロメータに表示されます。

② 圧カレベル

[筆圧テスト]に線などを描画した際の圧カレベルを、数値で表示します。

③ クリア

[筆圧テスト]に描いた線を消します。

④ 書き味

マウスの代わりに、ペン先で選択などの操作をする場合の筆圧を調整できます。弱い力で押した際に、この機能を使用したい場合は、スライダを[柔らかい]の方に移動してください。また、強い力で押した際に、この機能を使用したい場合は、スライダを[硬い]の方に移動してください。このスライダは、強い力で線を描いたときに、より太い線を描画する機能とは、全く関係ありませんので、ご注意ください。

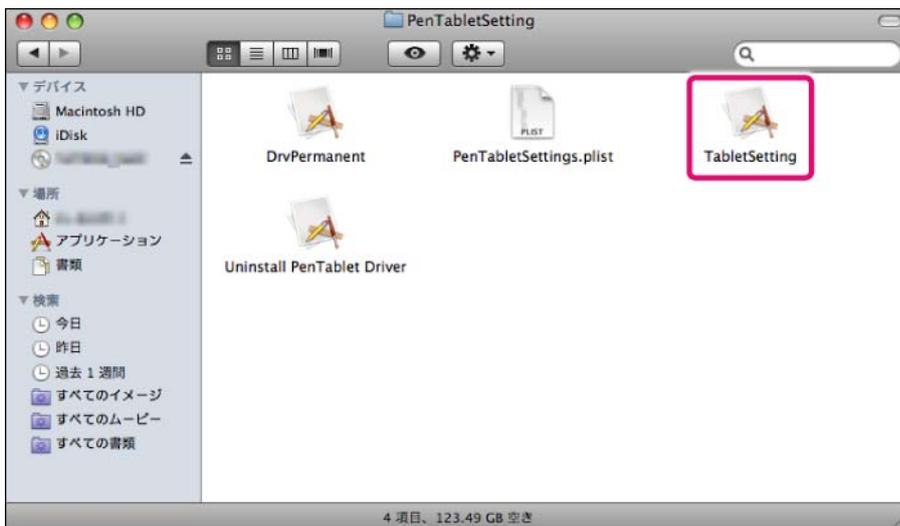
Mac OS X をお使いの場合

Mac OS X でドライバの設定画面を表示する方法について説明します。設定方法については、『[Windows をお使いの場合](#)』を参考にしてください。

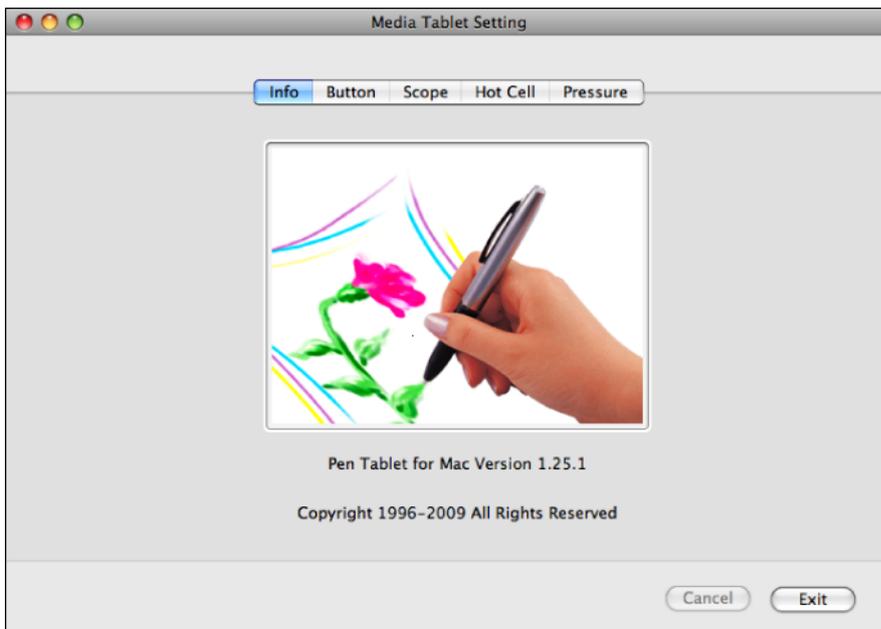
お読みください

本製品を Mac OS X でご使用になられる場合、動作保証をしておりません。ユーザーサポート対象外となりますので、ご了承のうえご使用ください。

1. デスクトップの Dock から [アプリケーション] をクリックします。
2. [アプリケーション] フォルダから、[PenTabletSetting] フォルダを開き、[TabletSetting] をダブルクリックします。



ドライバの設定画面が表示されます。



お読みください

Mac OS X のドライバ設定画面は、各設定項目が英語で表示されます。日本語の表示はありません。ご注意ください。

ドライバのアンインストール

タブレットを使用しなくなったため、ドライバを削除したいとき、アンインストールを行います。

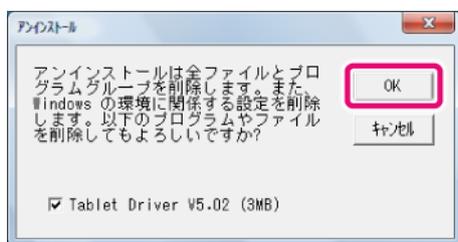
Windows をお使いの場合

Windows をお使いの場合は、次の方法でドライバをアンインストールします。

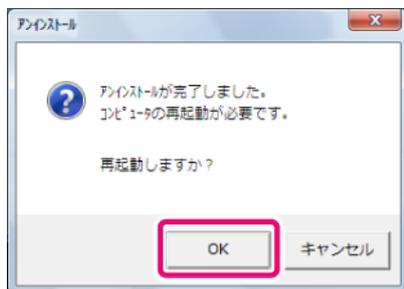
注意

ドライバのアンインストールは、Windows の再起動が必要になります。データなどのバックアップを行ってから、アンインストールを開始してください。

1. Windows の[スタート]ボタン→[すべてのプログラム]または[プログラム]→[XP-Pen]→[アンインストール]の順にクリックします。
2. アンインストール画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



3. 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

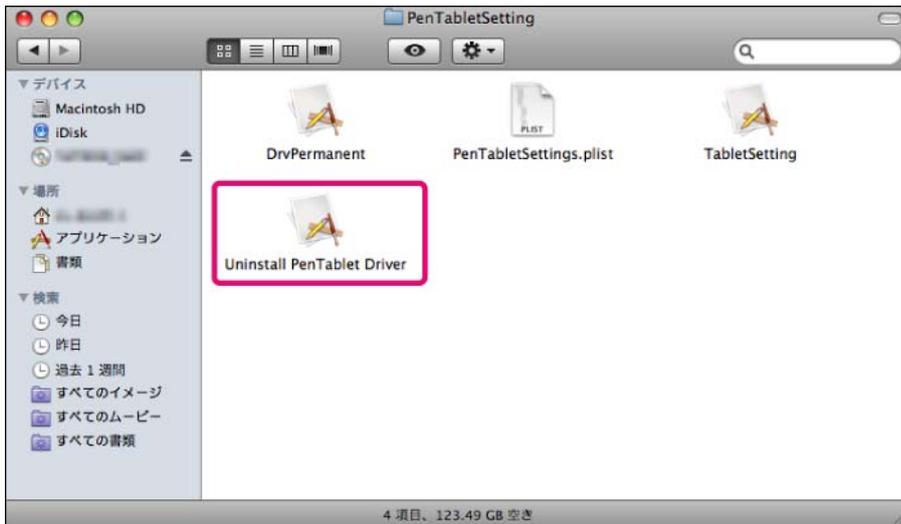


これで、ドライバのアンインストールが完了です。

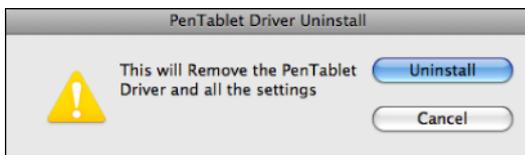
Mac OS X をお使いの場合

Mac OS X をお使いの場合は、次の方法でドライバをアンインストールします。

1. デスクトップの Dock から [アプリケーション] をクリックします。
2. [アプリケーション] フォルダから、[PenTabletSetting] フォルダを開き、[Uninstall PenTablet Driver] をダブルクリックします。



3. アンインストール画面が表示されたら、画面の指示に従って、アンインストールを行います。



これで、ドライバのアンインストールが完了です。